



瀬戸内しまなみ海道
開通20周年記念



少年合唱団



2019
6/3月
今治市公会堂
19:00開演
(18:30開場)



美しい歌声とともに天使たちが今治に舞い降りる

時間 19:00開演(18:30開場)
一般 ¥5,000 (全席指定・税込)
中学生以下 ¥3,000 (全席指定・税込)

場所 今治市公会堂
〒794-8511
愛媛県今治市別宮町1丁目4番地1
お問合せ先
今治市教育委員会事務局 文化振興課
TEL/0898-36-1608 FAX/0898-24-2008

◎5歳未満の方は入場できません。
◎会場内でのビデオ、写真撮影、携帯電話での撮影および録音はできません。

主催/今治市(瀬戸内しまなみ海道活性化実行委員会)

《チケット発売》
全国のローソン・ミニストップ
店内Loppi (ロッピー) でご購入
いただけます。
Lコード:69912 TEL 0570-084-006
販売開始 4/25(木) 10:00~
チケットの予約・購入にはチケット代金のほかに手数料
が必要となります。あらかじめご了承ください。



ウィーン少年合唱団

ウィーンの象徴、音楽大使として、
世界中の人々の心を癒す天使たち

ウィーン少年合唱団の創立は1498年。巨匠・トスカニーニが彼らのコーラスを評して《天使の歌声》と命名したことで有名。世界の数ある少年(少女)合唱団の中でも抜群の人気と実力を誇る。10歳から14歳の約100名のメンバーは全員アウガルテン宮殿で生活し、ハイドン、モーツァルト、シューベルト、ブルックナーとウィーン少年合唱団にゆかりある作曲家の名がついた4つのグループに分かれ、ヨーロッパ各国、アメリカ、アジア、オセアニアなど、世界中のコンサートに出演。ウィーン国立歌劇場でのオペラ出演や、ウィーン・フィルのニューイヤー・コンサート出演など、ウィーンを代表する団体のひとつとして活躍している。

ウィーン少年合唱団の初来日は1955年。2015年には、来日60周年を記念した日本ツアーを行った。王宮礼拝堂のミサで歌う宗教曲などのレパートリーのほか、日本国内で人気の楽曲を歌い、その清らかな声は多くの感動を呼び覚ましている。また、東日本大震災発生直後には、ウィーンにて史上初の全4グループ合同演奏によるチャリティ公演を行い、2016年4月に発生した熊本地震直後には交流のある合唱団へ支援のメッセージを送るなど、被災地支援を行った。2019年はブルックナー組が来日。

カペルマイスター：マノロ・カニン Kapellmeister:Manolo Cagnin

PROGRAM A

- オルフ：おお、運命の女神よ(《カルミナ・ブラーナ》より)
- ピアソラ：リベルタンゴ
- ロジャーズ：エーデルワイス(映画《サウンド・オブ・ミュージック》より)
- 皇后陛下御作詞 山本正美作曲：ねむの木の子守唄
- 岡野貞一：ふるさと
- ヨーゼフ・シュトラウス：水兵のポルカ
- J.シュトラウスII：雷鳴と稲妻
- J.シュトラウスII：美しく青きドナウ 他

日本・オーストリア
友好150年記念
プログラム

〈今治市公会堂アクセス〉



① 第1駐車場

今治市別宮町1-4-1(今治市役所庁舎内駐車場)
約100台 ※1回入場当たり160円

② 第2駐車場

今治市片原町5-3(今治港大型フェリー駐車場)
約180台 ※無料

※駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。

